

有機合成化学協会関東支部ミニシンポジウム多摩 2018

有機合成化学の最前線

13:10～ 開会の辞

松本 隆司 (東京薬科大学薬学部)

講演1 13:20～14:20

「カチオン環化反応の研究における幾つかのセレンディピティー」

南雲 紳史 先生 (工学院大学先進工学部)

講演2 14:20～15:20

「ポリフェノールの合成から学んだ有機化学」

大森 建 先生 (東京工業大学理学院)

講演3 15:35～16:35

「特徴あるニトロンの創成とその高次利用」

田村 修 先生 (昭和薬科大学薬学部)

平成30年10月27日(土)
東京薬科大学(3号館3401講義室)

参加費:無料;終了後に情報交換会(一般:3,000円,学生:1,000円)

https://www.ssocj.jp/event/kanto_2018minisymposium1027/

JR中央線「豊田駅」南口下車,スクールバス8分;京王線「平山城址公園駅」下車,バス8分または徒歩18分;京王相模線「京王堀之内駅」下車,バス8分

主催:有機合成化学協会関東支部;

共催:東京薬科大学,東京薬科大学「私立大学研究ブランディング事業」

問合せ:東京薬科大学薬学部(薬品製造学教室)松本隆司

phone: 042-676-3257, e-mail: tmatsumo@toyaku.ac.jp